

おくとパス Business10

セットアップガイド



【事前準備】

・インストールを行う前に、チェックリストの各項目について確認を行ってください。

【チェック項目】

☐ 認証媒体（セキュアキー）の準備

FeliCa(フェリカ)・MIFARE[TypeA]対応の IC カード、携帯電話、スマートフォンの準備

☐ IC カードリーダーの準備・セットアップ

事前に用意した認証媒体と IC カードリーダーとの通信が正常に行える事をご確認ください。

確認方法については、各機種付属のマニュアルをご確認ください。

【本製品対応 IC カードリーダー】

[Sony 製 PaSoRi] (RC-S330/S, RC-SC360/SH, RC-S370, RC-S380/S)

※おくとパス Business10 シリーズは「RC-S380/S」「RC-S380/P」対応となります。

「RC-S380/P」使用時は、独自設定が必要で HP にて確認をお願いします。

☐ 競合するソフトウェアの確認

他社製品の指紋認証ソフトや他の IC カード認証ソフト、スクリーンセーバー

復帰時の認証ソフト等が既にインストールされていない事をご確認ください。

インストールされている場合は、アンインストールを行ってください。

☐ 「Microsoft .NET Framework 3.5」のインストール確認

インストールを行う PC に Microsoft .NET Framework 3.5 がインストールされている

事をご確認ください。

確認方法は「Microsoft .NET Framework インストールバージョンの確認 (P5)」をご参照ください。

☐ 管理者アカウント設定の確認

インストールを行う端末の管理者権限を持つローカルアカウントについて以下を確認してください。

・パスワードの確認

おくとパス Business10 で使用するユーザーのログオンパスワードに「；」(セミコロン)を含める事はできません。含まれている場合は、パスワードの変更を行ってください。

※管理者ユーザー以外についても同様。

・ログオンパスワード有効期間の無期限化

対象アカウントのログオンパスワードが「無期限」設定となっている事をご確認ください。

確認方法、設定変更の方法は「ログオンパスワードの有効期間の無期限化 (P5)」をご参照ください。

注意：以上のチェック項目の確認が行えない場合、インストールを行わないでください。

【おくとパス Business のインストール】

・以下の手順でインストールを行ってください。

- ① インストーラーの起動
- ② 事前確認
- ③ 管理者アカウント(ローカルユーザー)のセキュアユーザー登録
- ④ インストールの完了・動作確認

はじめに

本マニュアルに記載のイメージ画像は「おくとパス Business10M」のイメージとなります。

製品によって本マニュアルのイメージとは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

① インストーラーの起動

ダウンロードしたフォルダまたはパッケージフォルダ内の「SetupInstaller.exe」を実行してください。

※「SetupInstaller.exe」がフォルダ内に存在しない場合は、「～Installer.msi」を実行してください。

(「～Installer.msi」は32ビットOS用、「～Installer64.msi」は64ビットOS用となります。)

② 利用規約の確認・事前確認

インストーラーを実行したら右記画面が起動しますので、以下の作業手順に従ってください。

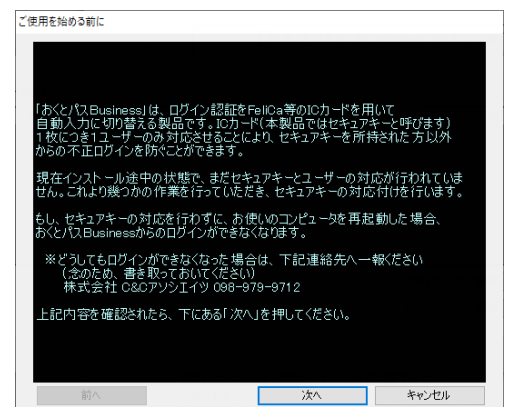
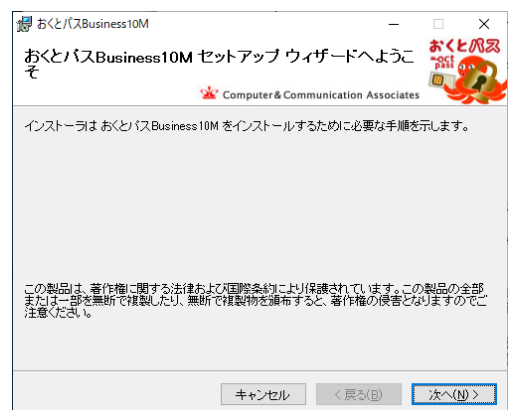
1. 「おくとパス Business10 セットアップウィザードへようこそ」
 - ・内容を確認後「次へ」ボタン押下

2. 「ライセンス条項」
 - ・「使用許諾契約書」内容の確認を行い「同意する」を選択
「次へ」ボタン押下

3. 「インストールの確認」
 - ・「次へ」ボタン押下

4. おくとパス Business10 をインストールしています
 - ・「次へ」ボタン押下

5. ご使用の前に
 - ・手順4実施後に別ウィンドウで右記「ご使用を始める前に」画面が表示されますので、記載内容を確認し「次へ」ボタンを押下し画面を進めてください。



③ 管理者アカウント(ローカルユーザー)のセキュアユーザー登録

- ・「ご使用を始める前に」の画面を全て確認後、「次へボタン」を押下し画面が閉じましたら、下記の「おくとパス Business10 管理ツール/セキュアユーザー」画面が表示されます。
- 以降、管理画面と記載します。
- 本画面よりセキュアユーザーの登録を行って行きます。
- セキュアユーザーとは、おくとパス Business10 で登録・管理するユーザーの事を指します。

- ・管理画面から以下手順にてセキュアユーザーの登録を行って下さい。
- ※本手順では管理者アカウント（ローカルユーザー）登録に必要な手順のみ記載します。
- 指定の操作・設定以外には行わないでください。
- その他の操作・設定詳細については別紙の各製品毎の操作マニュアルをご確認ください。

1. セキュアユーザーの登録

- 1-1. 管理画面にて「セキュアユーザー登録」ボタンを押下します。
- 右記の「おくとパス Business10 新規ユーザー追加」画面が表示されます

1-2. 「ユーザー名、パスワード」の入力

ユーザー名：登録する管理者アカウントのユーザー名を入力

パスワード：登録する管理者アカウントの Windows ログイン時に
入力するパスワードを入力

※ログオンパスワードが未設定のユーザーについては、
セキュアユーザー登録を行うことができません。

1-3. 「追加」ボタンを押下

ユーザー名、パスワードが正しく入力できていれば、
管理画面にユーザーが登録されます。

ユーザー名、パスワードに誤りがある場合は、右記エラーが表示され
登録失敗となりますので、お手数ですが、ユーザー名、パスワードを
再確認の上、再度セキュアユーザーの登録手順から実施願います。

おくとバスBusiness10P

セキュアユーザー ツール ライセンス

ユーザー名	パスワード	PC名/ドメイン名	セキュアキー	識別子(氏名など)	PIN
cca	*****				

セキュアユーザー登録 セキュアキー割当

セキュアユーザー削除 セキュアキー解除

試用制限: あと 150回又は 15日間試用できます

閉じる

2. セキュアキーの割り当て

セキュアキーとは事前にご用意いただき認証媒体を指します。

2-1. 管理画面に追加されたユーザーを選択し IC カードリーダーに認証媒体をセット

2-2. 「セキュアキー割当」ボタン押下

確認ダイアログが表示され「OK」ボタン押下後、
管理画面の追加したユーザーのセキュアキー欄にキー情報が表示されれば割り当て完了です。

確認

セキュアキーを割当しました。

OK

おくとバスBusiness10P

セキュアユーザー ツール ライセンス

ユーザー名	パスワード	PC名/ドメイン名	セキュアキー	識別子(氏名など)	PIN
cca	*****		{01,16,06,00,2C,0E,52,08}		

セキュアユーザー登録 セキュアキー割当

セキュアユーザー削除 セキュアキー解除

試用制限: あと 150回又は 15日間試用できます

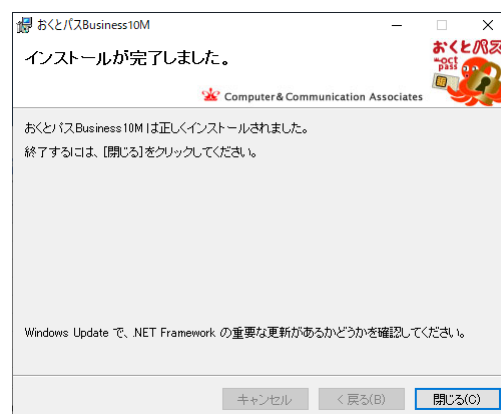
閉じる

④ インストールの完了・動作確認

- セキュアユーザーの登録、セキュアキーの割り当てが完了しましたら、管理画面の「閉じる」ボタンを押下し管理画面を閉じます。

管理画面クローズ後、下記「インストールが完了しました。」画面が表示されたら、
「閉じる」ボタンを押下インストールは完了です。

- ・インストールが完了しましたら、端末を再起動し、おくとパスログオン画面より登録したセキュアキーにて正しくログオン可能な事をご確認ください。



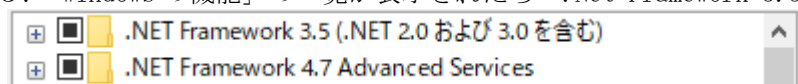
以上でおくとパス Business10 のセットアップ・インストール手順は終了です。

【付録】

・ Microsoft .NET Framework インストールバージョンの確認

お使いのコンピューターに Microsoft .NET Framework 3.5 が導入されているかどうかは以下の手順でご確認ください。

1. 「Windows キー」 + 「R キー」 を押下
2. 「ファイル名を指定して実行」が表示されたら名前に以下を入力し「OK」ボタン押下
入力：optionalfeatures.exe
3. 「Windows の機能」の一覧が表示されたら「.Net Framework 3.5」が表示されている事を確認



・ ログオンパスワードの有効期間の無期限化

操作は必ず管理者ユーザーでログインした状態で行ってください。

パスワード有効期間の確認方法：

1. コマンドプロンプトを起動し以下コマンドを入力し実行。
コマンド： net accounts
2. コマンド実行結果の「パスワード有効期間（日数）」が「無制限」となっていれば問題なし。

パスワード有効期限の無期限化手順：

1. コマンドプロンプトを起動し以下コマンドを入力し実行
コマンド： net accounts /maxpwage:unlimited
2. コマンドが正常に完了できれば無期限化設定の完了です。
パスワード有効期間の確認手順にてご確認ください。

※コマンドプロンプトの起動方法：

Windows8、10 の場合：「Windows キー」 + 「X キー」 → 「A キー」 → 「Alt キー」 + 「Y キー」